

アルファテック110C

アルファテック110Cは、速硬化性のエポキシ樹脂に特殊骨材を配合した高強度のエポキシグラウトです。コンクリートと鋼材の双方に対して、高い接着性能を発揮します。さらに、整形性能にも優れ、強度の発現もきわめて速いことから、短時間で施工を要求される道路埋設物の固定、機械設備や鋼構造物のグラウトとして最適です。



特長

- 圧縮、曲げ、引張に対して、高い強度を発揮します。
- 低流動なので、大断面や傾斜部の充填に威力を発揮します。
- コンクリートと鋼材の双方に、高い接着性能を発揮します。
- 繰り返しの荷重や熱ショックに対して、優れた耐久性能を発揮します。
- 強度の発現がきわめて速く、施工時間を大幅に短縮できます。
- 気候、真水や海水、油、化学薬品などの影響に対して、優れた耐久性能を発揮します。

用途

- 短時間で施工が要求される車輛重量計やETCなど、道路埋設物の大断面のグラウト
- 短時間で施工が要求される機械設備や鋼構造物の大断面のグラウト

テクニカルデータ

未硬化物の性状 (23°C)	アルファテック110C		
	主剤	硬化剤	骨材
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	特殊無機骨材
外観色	白色	淡黄色	灰色
外観 (混合)	灰色		
混合比 (重量)	100	40	—
混合比 (重量)	1(樹脂)		7.5(骨材)
比重	2.1 ± 0.1		
可使用時間 (1L スケール)	15分		

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	ASTM C 579	23°C × 2時間	15
		23°C × 3時間	30
		23°C × 24時間	60
		23°C × 7日	60
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C × 7日	6000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C × 7日	15
引張接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	AK 9601	23°C × 7日	3
線収縮率 (mm/mm)	ASTM D 2566	23°C × 7日	0.000115
熱膨張係数 (mm/mm/°C)	ASTM C 531	※1	0.000016
衝撃強さ (N・mm/mm ²)	JIS K 7111	23°C × 7日	2
硬度 (HDD)	JIS K 7215	23°C × 7日	80

※1 (23°C×7日) + (60°C×1日) ※AK9601は社内規格

※上記結果は、当社の試験、研究で得られた試験値です。

使用方法

- ①下地処理: コンクリートのレイタンス・脆弱部・浮き骨材・汚れ・粉塵など除去して下さい。鋼製部分の錆・油・塗料などを除去して下さい。
- ②型枠固定: 鋼板やパネコート合板で作製し、内面に剥離剤 (FRP用固形ワックス) を塗布の上、固定してアルファテック240エポキシパテでグラウトの漏れ止めシールをして下さい。
◇エポキシパテの使用方法は、アルファテック240のカタログを参照して下さい。
- ③グラウト混合: 主剤ペール缶に硬化剤を全量入れ、樹脂ミキサーで1~2分混合した後、
ハンドモルタルミキサーを回しながら骨材を徐々に全量入れ、骨材が樹脂で覆われ均一になるまで混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー: HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(φ80mm)、混合は500~1000rpmで使用して下さい。
・推奨モルタルミキサー: HIKOKI変速ドリル(UM22V/0~550rpm)・ミキシングブレード(φ150mm)、混合は200~300rpmで使用して下さい。
◇過度な攪拌による気泡の混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は、主剤と硬化剤の混合比で使用して下さい。
- ④グラウト充填: 一方から流し込み他方へ流出するよう行って下さい。
(本製品は硬化速度が早いので注意して下さい)
- ⑤硬化養生: グラウトの硬化を確認した後、脱型して下さい。
◇混合時のグラウトの温度は性能に影響します。夏期は打設後硬化するまで直射日光に当たらないように覆いをして下さい。
寒冷期では暖かい場所に保管すると施工しやすくなります。

容器形態

【21.52kg / 10L セット】

主 剤	1.8kg	(ペール缶)
硬化剤	0.72kg	(プラスチックボトル)
骨 材 (016)	19kg×1袋	(防湿紙袋)

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願い致します。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具 (保護メガネ、ゴム手袋、マスク等) を着用し、換気を充分に行なって下さい。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN